

県会長挨拶

第48期県会長 安岡 大輔



鳥取県中小企業青年中央会第48期県会長を務めさせていただきます安岡大輔と申します。どうぞよろしくお願いいたします。入会から14年間の中央会活動を振り返った時、人を支え、人に支えられながらお互いに自己研鑽する中で、繋がりを作り、仲間を作ることができました。その人と人との繋がりが私の財産であり、青年中央会の本質だと信じております。

48期テーマを「人」～繋がり、繋げる～とさせていただきます。「人」に焦点を当て、相手の魅力を知る、自分の魅力を伝える、お互いを尊重し合えるコミュニケーション能力を学び、人を動かすことができる力を身につけることにより繋がりを作ること、また50周年を目前に控え、東部、中部、西部青年中央会が更に団結して、よりいっそう魅力溢れる素晴らしい会へと次代に繋げていくことを目的として活動してまいります。皆様が参加したくなるような魅力的な事業を48期メンバーで作りに上げていきますので、「英知・友愛・団結」のもと、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

卒業例会

一連托生委員会 委員長 安引 浩一

一連托生委員会は、令和4年6月16日(木)ホテルニューオータニ鳥取、鶴の間にて6月卒業例会を担当いたしました。田中年度の集大成として、卒業生9名を含む会員91名、OB51名の合計142名の出席者で、吹奏楽の生演奏を取り入れるなど、盛大に執り行いました。卒業生がのびのびと楽しそうにされていたという感想をいただき、私もうれしく感じています。記念品として卒業生へ贈呈しました時計にはQRコードがついています。スマートフォン等で読み取ることによって卒業生それぞれの中央会のアルバム映像を見ることができます。気になる方は卒業生のところへお邪魔してみてください！卒業例会の企画運営に携わった一連托生委員会のメンバーの皆様、役員の方をはじめ、協力していただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。9名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます！そして、田中会長、1年間お疲れ様でした！

令和3年度 卒業生

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 鶴巻 順 (妙要寺/平成15年度入会) | 西田 誠一 (株式会社アクシス/平成27年度入会) |
| 工藤 陽平 (株式会社シャルビー/平成18年度入会) | 鈴木 丈夫 (株式会社オールラウンド/平成28年度入会) |
| 森脇 勲 (有限会社ワーキング/平成23年度入会) | 西原 直美 (株式会社Welmate/平成30年度入会) |
| 堀 いづみ (有限会社堀鍍金工業所/平成27年度入会) | 峰 臣一郎 (山陰中央テレビ鳥取支社/平成30年度入会) |
| 谷口 哲也 (有限会社アレンジ/平成27年度入会) | |



Information

- 新入会員紹介
 4月入会 平原 周介 会員 大樹生命保険株式会社 鳥取営業部
 5月入会 山崎 拓也 会員 株式会社都市建設



大空

鳥取県東部中小企業青年中央会 会報

2022年7月発行 N.204

発行人:田中 雄之(第47期 会長)
 編集責任者:上田 直明(次世代創造委員会)
 編集委員会:次世代創造委員会 鳥取県東部中小企業青年中央会

- 綱領
- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
 - 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
 - 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
 E-mail tsc@tsc21.gr.jp
 FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>

会長挨拶

第48期会長 西原 泰仁



令和4年度、第48期鳥取県東部中小企業青年中央会の会長を務めさせていただき、西原泰仁です。昭和50年9月に発足した鳥取県東部中小企業青年中央会は、英知・友愛・団結の綱領のもと、「中小企業の発展」「次代を担う後継者の育成」を目的とし活動を続け、今年で48年目を迎えました。

今なお続く新型コロナウイルス感染症の影響で、様々なことが制限される社会生活の中で、人々はストレスとコミュニケーション不足に悩まされてきましたが、最近では、感染対策の徹底やリモート活用など、ウィズコロナの生活により慣れてきたことで、明るい未来に向かい始めたように感じています。50周年を2年後に控え、時代の変化に挑み続け、これまで多くの苦難を乗り越えてきた青年中央会の力を今こそ発揮し、今後も会員一丸となり地元企業と地域の更なる発展を目指します。

第48期のテーマは【存在を示せ】とし、当会、企業、個人ともに存在意義を再確認し、それを強く発信出来る1年にしたいと考えます。誰もが独自の強みや得意分野を持っていて、ただただ自身の好きなことや、仲間を知ってほしいこと...その全てがその方の魅力です。また、サブテーマを【お互いの魅力を分かち合う】としました。今だからこそ、会員どうしが笑顔でふれあい、熱く語り合える機会を様々なかたちで設け、その魅力をお互いが感じ合い、惹かれ合うことで、更に強い結束と団結に繋がっていきます。コロナ禍で過ごしたこの数年間、これまでお互い顔を突き合わせての議論や事業を行う中で研鑽し、親睦を深めてきた当会だからこそ戸惑いもありましたが、『英知・友愛・団結』の綱領を胸に刻み、試行錯誤を繰り返しながら、この試練にも挑み、成長してきたと確信しております。改めて会員であることを誇りに感じ、1年の活動の中で、各企業それぞれの力を生かし、地域へ情報発信し、魅力ある企業が集まったこの青年中央会が更に成長できるよう努めてまいります。みなさま、どうぞご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしく申し上げます。

直前会長挨拶

直前会長 田中 雄之



皆さん、こんばんは。鳥取県東部中小企業青年中央会第47期の事業を、無事終了できましたこと、皆様に感謝申し上げます。役員をはじめとする会員の皆様、OBの皆様、関わるすべての方々の支えがあって、第48期にバトンを繋ぐことができました。

6月卒業例会では、9名の卒会者を素晴らしい例会で送り出すことができました。安引委員長、一連托生委員会の皆さん、最高の形で47期を締めくくっていただき、ありがとうございました。

47期は、まだまだコロナ禍にあり、いつも以上に考えること、気を使うことが増え、準備運営共に苦勞が多い一年でありました。しかし、このコロナの逆境は、会員同士の喧々諤々の議論を生み、新しい発想を生み、乗り越える達成感を与えてくれ、会員同士の絆を深めてくれました。まさに中央会の原点たる英知友愛団結のつまった一年であったと感じております。今年度も、まだまだコロナによる制限の中の活動になると思います。しかし、当会の会員の絆と力をもってすれば乗り越えられることは証明されております。さらなる飛躍の年になるよう、力を合わせて当会を進化させてまいりましょう。

「存在を示せ」のテーマのもとスタートした48期。西原会長の笑顔と行動力はすでに存在感抜群です。会員の皆様一人一人が知恵を出し、存在を示し、西原会長を支えることで、当会の存在を広く発信し、さらに魅力ある会になったと振り返る未来が来ると確信しております。この1年、第48期西原会長をよろしく申し上げます。

また、48期は東部が主幹である安岡県会長の年度でもあります。安岡県会長の実直な人柄のとおり、「人」をテーマに掲げ、人の繋がりにスポットをあてた活動を計画しております。東部が一丸となり、安岡県会長を支え、東中西部の団結をさらに深める1年にしてまいりましょう。皆様、一年間本当にありがとうございました。これからも変わらぬご指導のほどよろしく申し上げます。

新委員長 挨拶

北脇 規靖 委員長 Honest委員会



今年度、委員長を務めさせていただき北脇規靖です。
当委員会は、「共感力×相手の魅力を受け取る力を磨く」をテーマに、会員の個性や意外性を皆で共有し、素直な自分を発信することで信頼できる仲間作りを目指します。会員個々の粋な姿を皆で創り上げ、社会における様々な世代に対し、自然体で継続的な人間関係の築き方のヒントを探ります。
Honestとは正直、ありのままを意味します。知らない内に封印してしまっている個性を共感しながら楽しみます。1年間、どうぞ宜しくお願い致します。

池添 佑 委員長 Youしちやいなよ委員会



委員長を務めてさせていただきます池添佑です。一年間よろしくお願い致します。
当委員会のテーマは「想いを行動に変える」としています。キーワードの「行動力」を「想いをカタチにする力」と考え、快適な空間から抜け出し、知らない事、新しい事をやってみよう！と言うポジティブな気持ちで、一年間色々なチャレンジをします。好奇心で可能性を広げ、心(精神力、勇気)、技(知識やスキル)、体(体力、健康)をバランスよく整え、自分に自信をつけ一歩踏み出します。一人ひとりが成長し、行動力を高められる委員会活動を目指します。

松田 禎人 委員長 nikon委員会



今年度、委員長を務めさせていただきます松田禎人です。テーマは「パーパス×自分らしく」です。人やビジネスを惹き付ける魅力であり、周囲を動かす強いメッセージであるパーパス(存在意義)。当委員会では一年間の活動を通じ、1人ひとりの核にあるパーパスをより鮮明し再発見することを目指します。今この一瞬を切り取っても自己の存在を余すことなく表現するパーパスを導き出す気持ちを込めて「ただ、今」という禅の言葉「而(に)今(こん)」を委員会名としました。飾ることなく語り合い、委員会メンバー全員で楽しく取組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。

山下 大輔 委員長 空(ゼロ)委員会



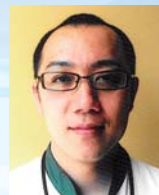
今年度委員長を務めさせていただきます、空(ゼロ)委員会の山下大輔です。当委員会の活動テーマは「個々の固定概念をリセットし、更に相手の魅力を知る」固定概念にとらわれない思考の柔軟性、発想の豊かさ、そしてバランス。自分の思い込みを捨てすべてゼロから考える。日常生活、非日常生活における気づきや発見で実りある一年にし、固定概念のない新たな存在を示す委員会活動を目指します。みなさま一年間よろしくお願いたします。

谷口 拓史 委員長 我、マルハダカでゆく委員会



我、マルハダカでゆく委員会の委員長を務めます谷口でございます。一年間どうぞ宜しくお願い致します。
さて、皆さまこの委員会名、なんなの？といったところでしょうか？決しておふざけでこの名称なわけではなく、そこにはきちんと意味があり、且つ強烈にインパクトのある委員会名にと案したものでございます！一年間を通して、メンバーはもちろんのこと、交わる全ての方とマルハダカの心で本気のお付き合いをしてゆきたいと思っております！西原会長のもと、一年間全力で存在を示し続けます！

徳吉 雄三 委員長 名言楽委員会



この度、委員長を務めさせていただきます、徳吉雄三と申します。
人は誰でもいわゆる「名言」を目にしたことがあると思います。当委員会は、名言の意味やルーツを深掘りし、名言を発した偉人のゆかりの地へ旅に出かける、簡単に言うとこんな委員会です。
委員会活動を通じて、名言を楽しく学び、自分の好きな名言を見つけ様々な場面で発信していただければ幸いです。1年間、どうぞよろしくお願い致します。

新副会長 挨拶

上田 隆 副会長



前年度に続き、副会長を務めさせていただきます。在籍13年目、今年度も大役を引き受けながら、相変わらず変わらないことが多い私ですが、自分のできることを精一杯頑張って、仲間たちと苦楽を乗り越え、これまでの中央会活動の中で自分がさせてもらった「おいしい思い」を少しでも多くの方に経験してもらえたらと思います。
卒会年度でもありますので、北脇委員長、福岡副委員長をサポートするとともに、担当の「Honest委員会」の名の通り、これまでより少し、自分に正直に、ありのまま、委員会メンバーと過ごす最後の一年間を楽しみたいと思います。

徳田 豪 副会長



今年度、副会長を務めさせていただきます、徳田豪です。初の副会長という事で微力ではありますが、私なりの支え方で西原会長年度を盛り上げ、魅力ある会になるよう尽力いたします。担当の「YOUしちやいなよ委員会」では、池添委員長、佐々木副委員長をサポートし、ウィズコロナの中でできうる限りの楽しい委員会作りができるよう頑張ります。皆様、一年間よろしくお願い致します。

岡 大輔 副会長



3度目の副会長をさせていただきます、岡大輔です。昨年度は、サポート実行委員長として、大変お世話になりました。ありがとうございます。
48期、微力ではございますが、副会長として西原会長と安岡県会長を支え盛り上げていきます。担当致します、nikon委員会は、パーパスをメインテーマに一年間活動し、松田委員長・影井副委員長と共にこの一年をすばらしいものにしてまいります。
また50周年実行委員会として全会員が一致団結して周年へ向かえる様な活動をしてまいります。今年度も皆様のご協力、ご支援、よろしくお願い致します。

中島 健太 副会長



前年度に続き副会長を務めます。卒会の年にこのような大役をさせていただくことに西原会長には感謝しかございません。本当に感謝です。感謝！
コロナも中々ゼロになる事はなく、これからも不便な世の中となりますが、この中央会で教えていただいた事、楽しんだ事、失敗した事、酒の席でしか話せない事…など1年間を通して少しでも伝えていければと思います。
そして最後の年を最高に楽しめるよう頑張っていきたいと思ひます。長老となりワガママを言う事も増えるかと思ひますが、皆さんお付き合いください。宜しくお願い致します！

油谷 章吉 副会長



今年度初めて副会長を務めさせていただきます油谷章吉です。コロナ禍を経験した今、私が感じることは、「メリハリ」です。感染対策を講じつつ、勉強する時はしっかり勉強、遊ぶ時は遊び、今年度しかない1つ1つの活動ができる事に感謝し、楽しみたいと思ひます。
西原会長の年度テーマ「存在を示せ」のもと、谷口委員長、北邨副委員長率いる「我、マルハダカでゆく委員会」で、心をハダカにして様々な方と交流し、互いの魅力を分かち合いつつ、青年中央会の存在を示していけたらと思ひます。1年間ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

田村 悟 副会長



今年度、副会長を務めさせていただきます田村です。ここ数年コロナ禍で思うような活動ができませんでした。少しずつ緩和され活動が出来る環境になってきました。西原会長が掲げる、存在を示せのテーマの通り、会員1人1人の魅力を発信できるように微力ながら支えていきたいと思ひます。
又、今年度担当させていただく名言楽委員会徳吉委員長、博田副委員長をしっかりサポートし、1年間活発に活動していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。